

## 関 直美

神奈川県在住。

フィルムカメラから始めその後デジタルカメラに移行し、カメラメーカー主催の写真クラブに入会、全日本写真連盟神奈川県本部に入会する。

モノクロ写真が大好きで普段はモノクロで撮っているが、写真の幅を広げたくてAboxに入る。

### ■主な展覧会、写真活動歴

2018 モノクロWork Shop 修了展

2019 ゴミゼロ倶楽部写真展

2020 ズイコークラブ湘南支部写真展

2020 ワークショップH 修了展(ルデコ展)

## 潮騒に包まれて

幼少期を過ごした福岡の山間部から海までは遠く、年一回の海水浴が楽しみだった。父の仕事の都合で湘南の外れに越して来た日、富士山と海とを見て思わず叫んだのを思い出される。

あれから時が経ち、子育ても終わり今では父の介護が中心の生活となった。そんな中でも午後のほんのひと時が私にとって一人になれる貴重な時間。所用がない時は、私は海に車を走らせる。

浜辺に立つと潮騒が私を包み、そこにある全てのものが私の五感をくすぐる。風の匂いは、初めて海に入ったときに知った海水の味を思い出させてくれて、人生の塩辛さと交錯する。浜辺で歩く時の足を取られるような感触は、身勝手な私を気づかせてくれ、そして繰り返される波の音は、単調であっても日々変わらない生活こそが幸せだと感謝の念を抱かせてくれる。

そう、ここは自分を見つめ直すことができる場所。海と家族への感謝の想いを込めてシャッターを押す。幼い頃、波打ち際で遊んだ嬉しさが溢れだしてくる。それがこの写真をご覧頂いた方に届けば嬉しく思う。

関 直美